

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しています。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第3項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しています。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2020年10月1日から2020年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、三優監査法人による四半期レビューを受けています。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,825	25,024
受取手形及び売掛金	14,171	※2 6,955
電子記録債権	1,087	932
商品及び製品	446	879
仕掛品	4,852	4,190
原材料及び貯蔵品	2,574	2,068
その他	2,652	※2 2,983
貸倒引当金	△29	△16
流動資産合計	50,580	43,016
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,644	1,645
その他	3,090	2,822
有形固定資産合計	4,734	4,468
無形固定資産		
のれん	2,156	1,938
その他	836	818
無形固定資産合計	2,992	2,757
投資その他の資産		
投資有価証券	1,325	1,653
長期貸付金	373	369
その他	4,682	4,619
貸倒引当金	△373	△402
投資その他の資産合計	6,008	6,240
固定資産合計	13,736	13,466
資産合計	64,317	56,483
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,336	7,672
短期借入金	200	280
1年内返済予定の長期借入金	5,329	3,712
未払法人税等	127	28
賞与引当金	251	164
役員賞与引当金	14	9
その他	2,736	3,297
流動負債合計	17,996	15,165
固定負債		
長期借入金	7,691	6,028
退職給付に係る負債	674	731
資産除去債務	889	908
その他	2,784	2,560
固定負債合計	12,040	10,228
負債合計	30,037	25,394

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,948	7,948
資本剰余金	7,579	7,579
利益剰余金	20,060	16,879
自己株式	△1,821	△1,946
株主資本合計	33,767	30,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	28
為替換算調整勘定	0	0
退職給付に係る調整累計額	22	23
その他の包括利益累計額合計	34	53
新株予約権	—	1
非支配株主持分	477	572
純資産合計	34,279	31,088
負債純資産合計	64,317	56,483

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	37,165	29,182
売上原価	30,829	22,027
売上総利益	6,336	7,154
販売費及び一般管理費	10,449	9,019
営業損失(△)	△4,113	△1,865
営業外収益		
受取利息	16	4
受取配当金	79	2
仕入割引	138	14
持分法による投資利益	—	182
出資分配金	17	12
その他	76	93
営業外収益合計	328	309
営業外費用		
支払利息	46	71
持分法による投資損失	61	—
貸倒引当金繰入額	19	28
その他	57	34
営業外費用合計	185	133
経常損失(△)	△3,970	△1,690
特別利益		
固定資産売却益	16	0
関係会社清算益	17	—
特別利益合計	34	0
特別損失		
固定資産除却損	3	10
投資有価証券売却損	212	—
訴訟関連損失	58	10
新型コロナウイルス感染症による損失	—	※ 609
その他	1	3
特別損失合計	275	634
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,212	△2,324
法人税等	76	267
四半期純損失(△)	△4,288	△2,592
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	85
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,287	△2,677

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△4,288	△2,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△476	26
為替換算調整勘定	0	0
退職給付に係る調整額	1	0
その他の包括利益合計	△474	27
四半期包括利益	△4,762	△2,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,765	△2,658
非支配株主に係る四半期包括利益	3	94

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△4,212	△2,324
減価償却費	1,052	611
のれん償却額	419	217
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△119	△87
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△0	△4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	30	57
受取利息及び受取配当金	△96	△6
持分法による投資損益 (△は益)	61	△182
支払利息	46	71
売上債権の増減額 (△は増加)	3,525	8,487
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△40	733
商品化権前渡金の増減額 (△は増加)	△132	4
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,337	△1,693
未払又は未収消費税等の増減額	212	△716
出資金償却	603	246
その他	1,167	△311
小計	△1,815	5,117
利息及び配当金の受取額	96	5
利息の支払額	△46	△71
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△112	△186
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,877	4,865
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,575	△252
有形固定資産の売却による収入	48	4
無形固定資産の取得による支出	△385	△194
投資有価証券の償還による収入	200	—
投資有価証券の取得による支出	△215	△44
投資有価証券の売却による収入	3,593	43
関係会社株式の取得による支出	△10	△99
関係会社株式の売却による収入	1	—
出資金の払込による支出	△336	△260
貸付けによる支出	—	△47
貸付金の回収による収入	46	32
その他	△145	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,220	△917
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,496	80
長期借入れによる収入	250	710
長期借入金の返済による支出	△3,983	△3,990
自己株式の取得による支出	—	△365
配当金の支払額	△331	△331
その他	△35	147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,597	△3,749
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,255	198
現金及び現金同等物の期首残高	28,807	24,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 22,552	※ 24,924

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 偶発債務

当社は遊技機メーカーからパチンコホールへの遊技機販売を代行する際に、その遊技機代金について保証を行っています。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
株式会社永和商事	5百万円	15百万円
有限会社瑞穂栄商事	7百万円	15百万円
株式会社東横商事	12百万円	11百万円
有限会社東横商事	7百万円	7百万円
S・S・Pイノベーション株式会社	7百万円	7百万円
株式会社ウエック東京	1百万円	6百万円
株式会社玉井	－百万円	5百万円
株式会社正栄プロジェクト	26百万円	4百万円
朝日商事株式会社	16百万円	4百万円
株式会社大盛産業	－百万円	4百万円
その他	321百万円	125百万円
計	406百万円	208百万円

※2. 期末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しています。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれています。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
受取手形	－百万円	120百万円
営業外受取手形	－百万円	0百万円

(四半期連結損益計算書関係)

※新型コロナウイルス感染症の影響により政府から発令された緊急事態宣言等に伴い、当社グループは当第3四半期連結累計期間に店舗および事業所の臨時休業を行いました。当該休業中にかかる固定費（人件費・地代家賃・減価償却費）等の発生については臨時性があると判断し、連結決算において総額609百万円を「新型コロナウイルス感染症による損失」として特別損失に計上しています。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
現金及び預金勘定	22,652百万円	25,024百万円
預入期間が3ヶ月超の定期預金	△100百万円	△100百万円
現金及び現金同等物	22,552百万円	24,924百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月19日 定時株主総会	普通株式	331	10	2019年3月31日	2019年6月20日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月17日 定時株主総会	普通株式	331	10	2020年3月31日	2020年6月18日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは単一のセグメントであるため、記載を省略しています。

(金融商品関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しています。

(有価証券関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しています。

(デリバティブ取引関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しています。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、次のとおりです。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり四半期純損失(△)	△129円22銭	△81円77銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)(百万円)	△4,287	△2,677
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)(百万円)	△4,287	△2,677
普通株式の期中平均株式数(株)	33,183,700	32,744,994
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結 会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

2 【その他】

該当事項はありません。